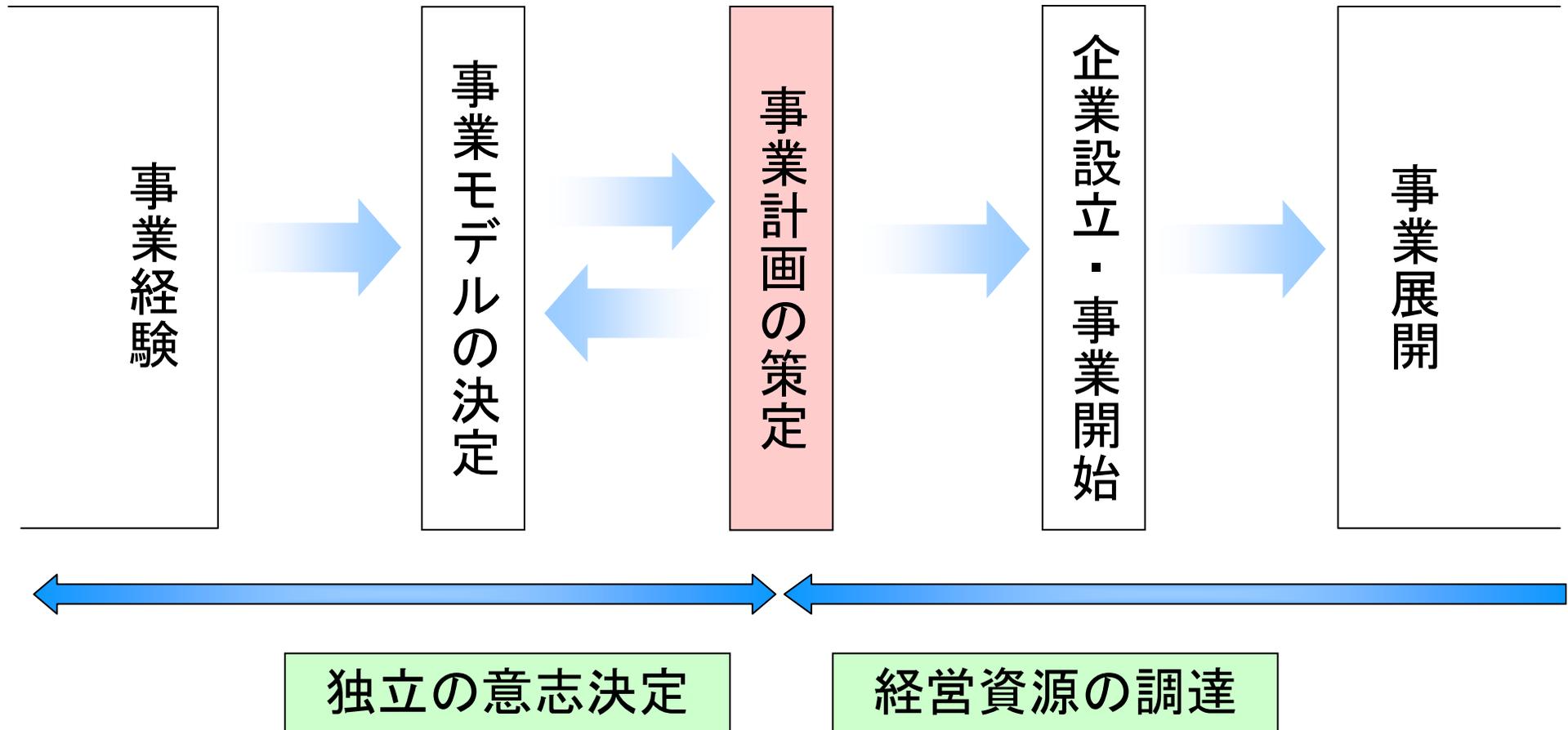


事業計画は成功へのパスポート

2011年4月20日

イノベーション・エンジン株式会社
代表取締役社長 佐野 睦典



- 事業計画の意義 :
- ① 自らの独立の意志を確固たるものにする。
 - ② 外部に自らの意志を明らかにする。
 - ③ 外部から事業に必要な経営資源の調達を開始する。

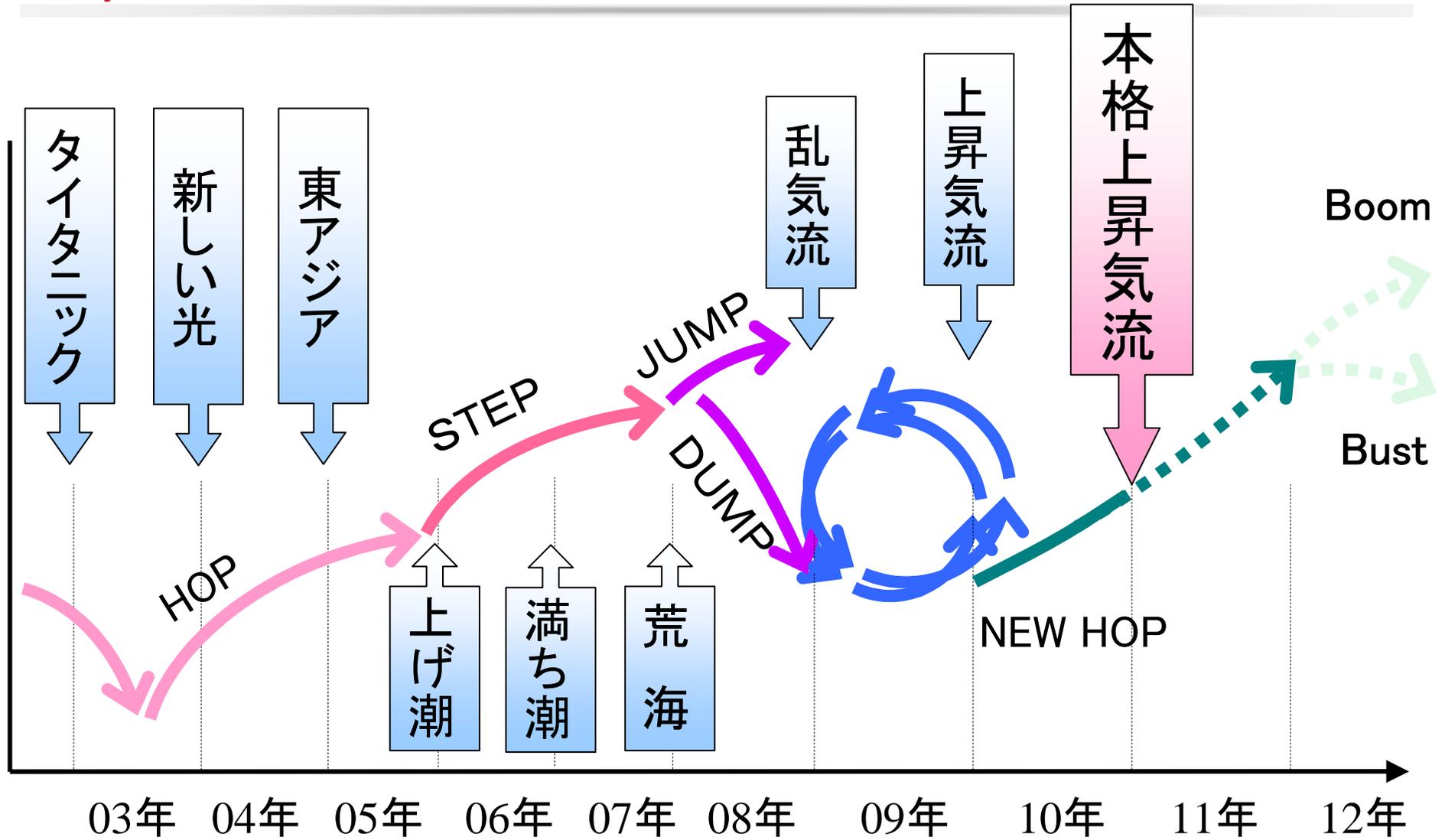




事業モデルの決定

— 事業モデルの考え方 —

事業モデルは、自分の夢と強味の間で生まれ、
事業機会の中で育ち、
5つの競合の中で磨き上げられる



成長と衰退の混在⇒全体は成長力キープへ

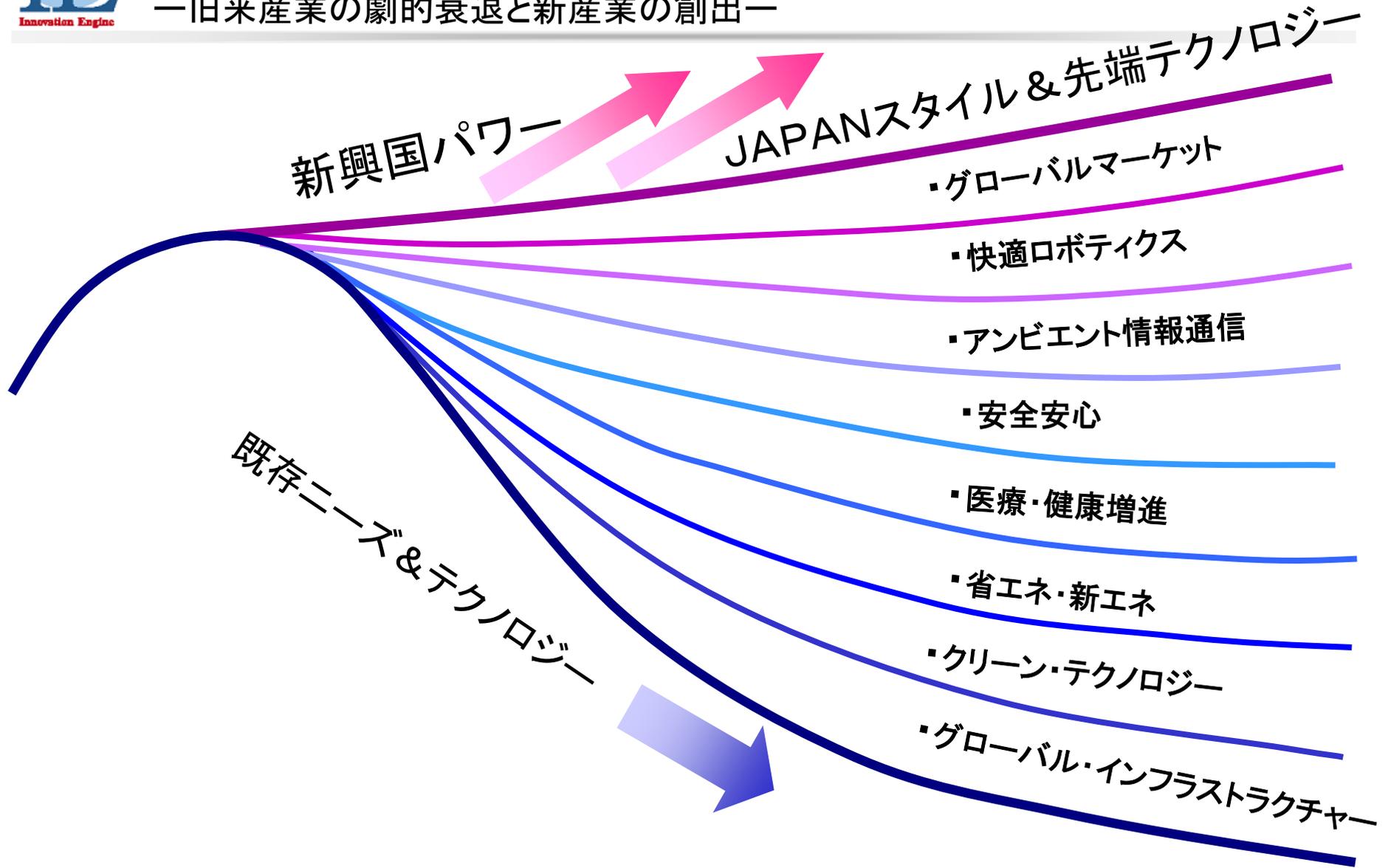
	人口	GNP	~07年	08年~ 09年	10年~
先進国	10億人	50%	2%	-2%	2%
新興国	50億人	50%	6%	3%	6%
合計	63億人	6000兆円	4%	-1%	4%

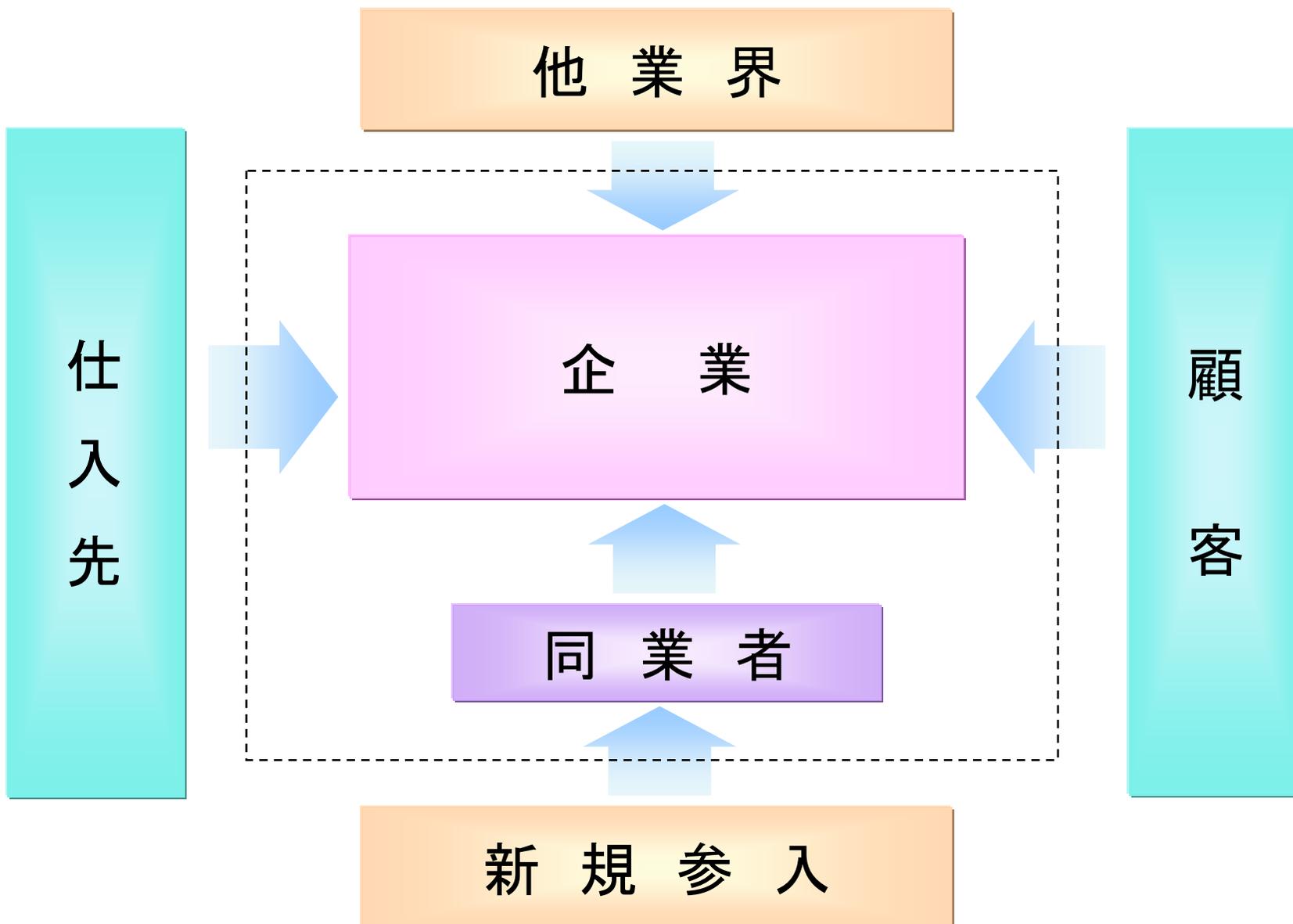
- ・米 国:消費大国から投資大国への変貌
低成長だが筋肉質の国へ(省エネ・環境・インフラ、先端技術への挑戦)
- ・新興国:内需主導型経済への転換で高成長持続
- ・日 本:明確な指針が必要
世界のお手本となるライフスタイルと先端技術開発で世界をリードする

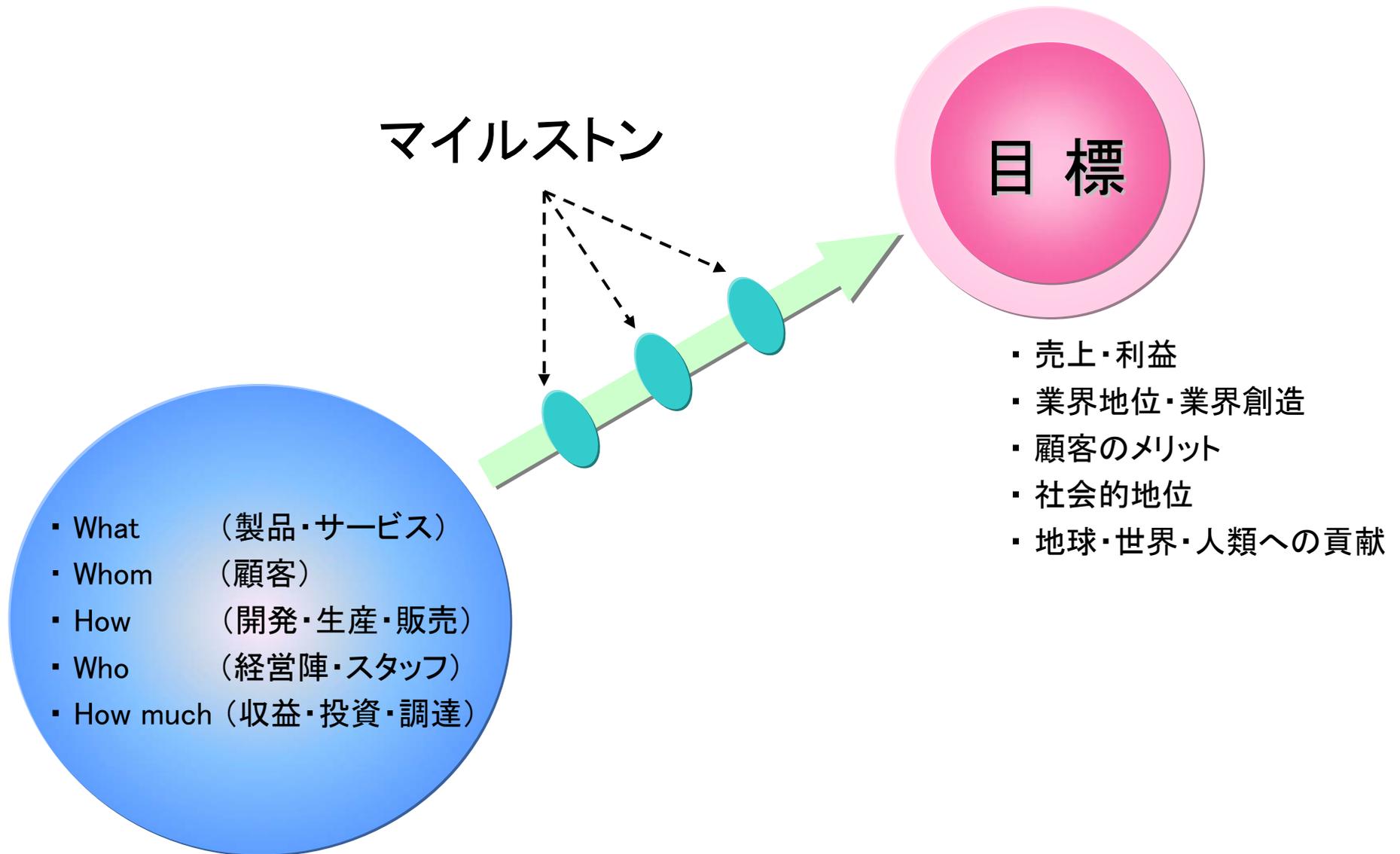


事業機会の選択

—旧来産業の劇的衰退と新産業の創出—









イノベーション・エンジン(株)創業の経緯

- 2000年1月 (48才) 独立の意志を固める
 - ・ 事業モデルの探索
 - ・ 自らの資源(人脈、ノウハウ、ブランド、資金力)を棚卸し
- 2000年6月5日(49才) 事業計画を策定
 - ・ インフォーマルに資金源へのアプローチ
 - ・ インフォーマルに経営陣候補へのアプローチ
 - ・ インフォーマルに退職に伴う障害の調査
- 2000年11月 S銀行からインフォーマルな支援の内諾を得る
- 2000年12月 JAFCOを退職
- 2001年 1月31日 イノベーション・エンジン(株)設立
 - ・ 経営陣・ベンチャーキャピタリスト採用
 - ・ ファンドコンセプト確立
- 2001年 5月 ファンド募集開始
- 2001年 9月10日 ナノテクファンド40億円で設立